

RESOURCE CENTER

Bitwarden Enterprise Password Manager 導 入ガイド

Bitwardenパスワードマネージャの立ち上げを4つのフェーズで成功させるためのリソースです。

Get the full interactive view at
<https://bitwarden.com/ja-jp/resources/bitwarden-enterprise-password-manager-implementation-guide/>



フェーズ1: トレーニング

ステップとアクション

ステップ1: 管理者トレーニング

特別なトピックの例としては、これらに限定されない:

セルフホスト環境に関する考察

設定されたSSOログインフローのデモ

カスタムフィールド

カスタム役割

Bitwarden 2段階ログインの設定 (SSO IdPで設定されていない場合)

キーパーソン

社内研修 / マネージャー

全レベル

サービスデスク、
カスタマーサクセスリード

ヘルプ記事と

[ビットワーデ](#)

[ご要望があれ
個別のトレー
セッションも](#)

[ビットワーデ](#)

[ご要望があれ
個別のトレー
セッションも](#)

ステップ2: チームメンバーのトレーニング

エンドユーザーを対象とした一般的なトレーニングセッションが行われる:

現在のパスワードをBitwardenにインポートする方法

すべてのデバイスに対応するビットワーデン

Bitwarden ブラウザー拡張機能の設定

アカウントの作成

ビットワルデン金庫を知る

Bitwarden パスワードマネージャーの使い方

Bitwarden 送信

ステップ3: サービスデスク・トレーニング

サービスデスクチームを成功に導く専用トレーニングセッション (オプション)

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>継続的な教育</p> <p>すべてのユーザーは、Bitwardenラーニングセンターで毎月新しく更新される学習コンテンツを利用できます。</p> <p>Bitwarden WeeklyのライブデモとQ&A、または録画版の視聴が可能です。</p>	<p>全レベル</p>	<p>ビットワーデ</p> <p>ビットワーデウィークリー</p> <p>チームと企業</p>

フェーズ2：展開

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>ステップ1：組織オーナーの特定</p> <p>無料のユーザーアカウントを作成する https://vault.bitwarden.com 組織の所有権および管理用の電子メールを使用して、無料のユーザーアカウントを作成してください。オーナーは、組織のあらゆる側面をコントロールできるスーパーユーザーです。メールを特定のユーザーに関連付けるか、チームの受信トレイに関連付けるかを決めます。</p>	<p>組織オーナー</p>	
<p>ステップ2：組織を作る</p> <p>ビットワルデンクラウドで無料の組織を作成する https://vault.bitwarden.com。これは、セルフホストであっても、請求の目的で使用されます。</p> <p>無料の組織が作成されたら、Bitwardenにお知らせください。これは、お見積りの価格を受け取るために必要です。</p>	<p>組織オーナー</p>	<p>組織</p>
<p>ステップ3: エンタープライズ・ポリシーの設定</p> <p>ベストプラクティスは、ユーザーオンボーディングを開始する前に、すべてのポリシーを有効にして構成することである。</p> <p>注意: ポリシーは、ユーザー招待の前に有効にしておく必要があります。ユーザー招待後に2FAポリシーが有効化されると、ユーザーのオンボーディングにかかる労力が重複する。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>容易なオンボーデ</p>

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>ステップ4：管理者の追加</p> <p>必要に応じて、組織に管理者を追加する。また、冗長性のために2台目のOwnerを設定することをお勧めします。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>ユーザー管理</p>
<p>ステップ5：管理者とユーザーが共有できるコレクションを作成する</p> <p>コレクションは、ユーザーのグループと共有される安全なアイテムが置かれている場所です。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>コレクション</p>
<p>ステップ6：ユーザーを管理するグループの作成</p> <p>グループを作成すると、コレクションを簡単に割り当てることができます。注意：Identity ProviderまたはDirectory Serviceからグループとユーザを同期する場合、後でユーザとグループの割り当てを再設定する必要があります。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>グループ</p>
<p>ステップ7：コレクションをグループに割り当て、パスワードの共有を開始する</p> <p>コレクションにグループを割り当て、'Read Only'と'Hide Password'オプションのテストとデモを行います。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>メンバーの役割と権限</p>
<p>ステップ 8: コレクションをテストする</p> <p>手動で項目を追加するか、他のパスワード管理アプリケーションからCSVまたはJSON経由でインポートします。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>データを保管庫に追加</p>
<p>ステップ 9: SSOによるログインの設定</p> <p>組織識別子の作成</p> <p>SAML 2.0 または OpenID Connect で動作するように設定する。</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>SSOログインについて</p>
<p>ステップ10：ドメインの確認</p> <p>企業やその他のメールドメインを確認し、Enterprise SSOプロセス中に組織識別子の入力を省略できるようにする。</p>	<p>組織オーナー+管理者、DNSプロバイダー管理者</p>	<p>ドメイン検証</p>

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>ステップ11: ユーザーにブラウザ内蔵のパスワード・マネージャーを無効にするよう依頼する</p> <p>ブラウザに内蔵されているパスワード管理ツールは、セキュリティ上の脅威にさらされやすく、Bitwardenの利用を妨げる可能性があります。</p>	全ユーザー	ブラウザ内蔵のパスワードマネージャーを無効にする
<p>インテグレーション・エンジニア (オプション)</p> <p>組織の方針、コレクション、グループをさらに構造化するための支援。</p>	組織オーナー+管理者	コレクション グループ

第3段階: オンボーディング

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>ステップ1: 初波への展開スケジュールを決定する</p>	シニアリーダー / セキュリティチーム	オンボーディング
<p>ステップ2: ビットワードンのロールアウトに関する社内メッセージ/メモの作成</p> <p>YoutubeのBitwardenチュートリアルビデオやラーニングセンターのBitwarden 101ビデオシリーズをご覧ください。</p>	社内研修 / マネージャー	YouTubeでビデオを見る
<p>ステップ3: パスワード管理ポリシーを社内リーダーに伝える</p>	社内リーダー / セキュリティチーム	
<p>ステップ4: Bitwardenクライアントアプリケーションをダウンロードしてログインします。</p> <p>Bitwardenクライアントアプリケーションをダウンロードして実装し、安全なデータ共有のための適切な構成、および意図されたエンタープライズポリシーが機能していること、およびオンボーディング機能が成功していることを確認します。</p> <p>注: 組織によっては、デバイス管理ソフトウェアを通じてクライアントを設定するポリシーがすでにある。</p>	全ユーザー	各デバイス向け

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>注：セルフホスティングのユーザーは、クライアントの環境を設定する必要があります： https://bitwarden.com/help/article/change-client-environment/</p> <hr/> <p>ステップ 5: Directory ConnectorまたはSCIMを設定してユーザーを招待する</p> <p>Directory ConnectorまたはSCIM統合のプロビジョニングを開始し、組織へのユーザー招待を開始する。</p> <p>CLI内で入力可能なユーザー受け入れステップをバイパスするスクリプトを提供する（オプション）。</p> <p>安全なオフボーディング手順の見直し</p>	<p>組織オーナー+管理者</p>	<p>ヘルプ記事とリンク</p> <p>SCIMについて</p> <p>Directory Connector</p>
<p>ステップ6：ユーザーアカウントの移行</p> <p>現在使用しているパスワードマネージャーからBitwardenへの移行方法をユーザーに指示する。</p>	<p>全ユーザー</p>	<p>データを保管</p>
<p>大規模なお客様には、カスタマー・サクセス・エンゲージメント・マネージャーとビットワードンの役員との継続的なミーティングを提供しています。</p> <p>さらなる展開の実践を支援</p> <p>Q&Aセッション</p> <p>チェックイン・ミーティング</p>	<p>組織オーナー+管理者+社内リーダー/セキュリティチーム</p>	<p>コレクション</p> <p>グループ</p>

フェーズ4：サポート、トレーニング、フィードバック、機能リクエスト

ステップとアクション	キーパーソン	ヘルプ記事とリンク
<p>継続中請求サポート依頼</p> <p>迅速な請求サポートについては、サポートまでお問い合わせください。</p>	<p>組織オーナー</p>	<p>Bitwarden ヘルプセンター</p>
<p>継続中技術サポート依頼</p> <p>サポートへのお問い合わせ</p>	<p>全ユーザー</p>	<p>Bitwarden ヘルプセンター</p>

ステップとアクション

大規模なお客様には、カスタマー・サクセス・エンゲージメント・マネージャーとビットワードンの役員との継続的なミーティングを提供します。

カスタマー・サクセス・エンゲージメント・マネージャーとの定期ミーティング

Bitwardenの役員や製品チームとの定期的なミーティング

配備開始から2ヶ月間のフィードバックと機能要望のレビュー

キーパーソン

大企業の組織オーナー、
管理者、
プロジェクトマネージャー、
サービスデスクチーム、
エンドユーザー

ヘルプ記事とリンク

追加のテストおよび実装リソース

企業のパスワード管理に不可欠な機能

このガイドを取り入れて、企業のパスワード管理評価を成功させましょう。

エンタープライズ機能リスト

Bitwardenの企業組織は、いくつかのカテゴリーで利用可能な機能を備えています。

概念実証チェックリスト

Bitwardenの製品、実装、およびセールスのスペシャリストが、Bitwardenの概念実証試験を実施するためのガイドを提供します。

本番に向けた試験組織の準備

本番導入に向けた準備にお役立てください。

企業向け無料トライアルのテスト基準

Bitwardenのテスト基準により、エンタープライズ無料トライアルを最大限に活用することができます。